

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月20日(木)

事務事業		河川等整備管理事業		担当課	道路河川課	担当係	河川係	管理番号	49312			
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		根拠法令 個別計画等	河川法、土地改良法						
	小項目	4	治水対策の推進									
	主要プロジェクト											
事業概要		治水対策として、市管理河川・排水路の改修、維持管理を適正に行うことにより、浸水・湛水被害の軽減および住環境ならびに農地の保全を図る。										
目的 ※何のために		浸水・湛水被害の軽減および住環境ならびに農地の保全を図る。										
対象 ※誰・何を対象に		準用河川・普通河川・排水路										
手段 ※どのように		河川・排水路の改修および修繕を行う。 維持管理として、浚渫工事や雑草刈払い業務等を行う。										
成果 ※何を求めるか		治水対策の強化と適正な流水機能を維持する。										
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()										
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)		
		一般会計	8	土木費		3	河川費		1	河川総務費	河川等整備管理事業	269,711,822
本事業の 主な業務		・ 準用河川の整備					・ 排水路の整備					
		・ 河川台帳管理					・ 排水路の維持管理					
		・ 普通河川の維持管理					・ 災害時の復旧対応					
		・ 普通河川の整備					・					
		・ 準用河川の維持管理					・					
		・ 河川占用事務					・					

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・維持管理・河川の整備(大堀川下流部)・排水計画業務委託	・維持管理・河川の整備(大堀川下流部)・豊里地区排水改善計画調節池A用地買収	・維持管理・河川の整備(大堀川下流部)・豊里地区排水改善計画調節池A整備			
事業費	予算(現額)	213,331,000	275,604,000	218,661,000	298,875,000		
	決算額	178,145,243	269,711,822	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	2,760,000	2,820,000	4,700,000	2,283,000	
		地方債	69,500,000	166,200,000	124,300,000	142,200,000	
		他特定財源	413,865	335,125	331,000	299,000	
		一般財源	105,471,378	100,356,697	89,330,000	154,093,000	
人件費	従事職員数(人)	5.20	3.59	3.29	3.29		
	人件費相当試算※	40,921,697.00	28,756,493.00	27,507,361.00	27,507,361.00		
総事業費試算		219,066,940	298,468,315	246,168,361	326,382,361		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	河川改修工事延長	目標値	km	0.13	0.14					
		実績値		0.12	0.14					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			予算から算出した工事延長を目標値として設定/当該年度の発注実績						
	実績値の算出式									
活動指標 2	排水路改修工事延長	目標値	km	0.00						
		実績値		0.00	0.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			予算から算出した工事延長を目標値として設定 / 当該年度の発注実績						
	実績値の算出式									
活動指標 3	河川敷地内雑草刈払い延長 (委託業務による)	目標値	km	14.00	14.00					
		実績値		14.00	14.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			委託箇所の総延長距離を目標値として設定 / 河川敷地内雑草刈払い距離						
	実績値の算出式									
成果指標 1	市管理河川の苦情・通報件数 (草刈り等除く)	目標値	件数	23.00	9.00	8.00				
		実績値		9.00	8.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度実績値を目標値として設定 / 当該年度の実績値						
	実績値の算出式									
成果指標 2	排水路の苦情・通報件数	目標値	件	223.00	190.00	204.00				
		実績値		190.00	204.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度実績値を目標値として設定 / 当該年度の実績値						
	実績値の算出式									
活動指標 4	排水路雑草刈払い発注件数	目標値	件							
		実績値		23.00	20.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			市民からの通報のため、目標値の設定になじまない / 当該年度の発注実績						
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	河川改修工事、河川敷地内雑草刈払延長については、目標値を達成することができた。 排水路改修工事については、令和5年度の実施予定はなかった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	苦情・通報件数については、市管理河川においては目標値を下回ることができた。排水路においては目標値を若干上回ったが、寄せられた苦情・通報については、対応又は、経過観察になる場合も相手方への説明を行い了承を得る等、処理を行った。
			評価者 河川係長 松本 拓陽

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	河川、排水路の工事や除草など、現地での作業を前提とした目標がほとんどであり、ICT化は難しい。苦情・要望については、適切に対応を行い、効率的に処理することができた。
			評価者 河川係長 松本 拓陽

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	河川等整備管理事業	担当課	道路河川課	担当係	河川係	管理番号	49312
<div><div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div></div>		評価の内容説明					
		河川改修工事については、前年度に引き続き計画通りに進めることができた。河川や排水路に対する苦情通報件数については、一部で件数の増加が見られたものの、未処理で放置することなく対応を行うことができたことから「現状のまま継続」とした。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	道路河川課長 今井 吾郎				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	

8. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	河川改修工事延長
区分	成果指標 1	指標名	市管理河川の苦情・通報件数（草刈り等除く）